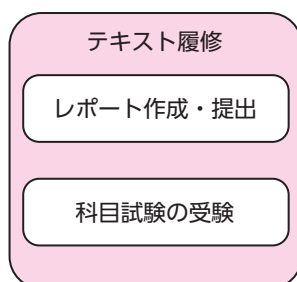


単位の修得方法と学修計画 (科目等履修生)

単位の修得方法には主にテキスト履修とスクーリング履修の2つの方法があります。各々の科目について、どちらかの方法によって単位を修得することになります。

ただし、「コンピュータ」の履修にあたっては一部履修方法が異なります。別紙「テキスト・スクーリング併用履修要領」を参照してください。

■ テキスト履修

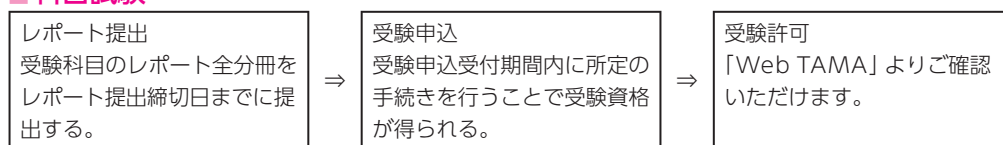


配付されたテキストで学修(自学自習)を進め、レポートを作成、提出し、科目試験を受験して単位を修得するものです。単位の修得にはレポートの合格と科目試験に合格することが必要です。「Web TAMA」のタグ「シラバス/レポ課題」→「シラバス照会」で各科目での学修テーマ・課題や到達目標、学修上の留意点を確認しながら進めると、学修効果を高めることができます。

■ レポート

提出通数	1単位につきレポート1通(1分冊)の提出が必要です。履修科目の構成単位が2単位であれば、2通の提出になります。
レポート課題	分冊ごとに設定され、「Web TAMA」のタグ「シラバス/レポ課題」→「シラバス照会」に記載されています。
字数	1分冊につき2,000字から2,400字でまとめてください。課題により別途指示がある場合は、その指示に従ってください。
提出	「Web TAMA」から提出してください。提出されたレポートは、科目担当教員により添削指導、評価され、30日程度(標準)で返信されます。評価が「D」の場合は学修継続の意味を含めて2週間を目安とし、再提出してください。

■ 科目試験



科目試験とは単位修得のための試験で、年間8回の受験機会が設定されています。試験時間は1時限につき1科目60分で、1時限から8時限まで、1日最大8科目まで受験が可能です。なお、各時限で受験できる科目は決められていますので、事前に確認のうえ、受験計画を立てることが必要です。